

令和9年4月入学者用

令和9年度
大学院教育学研究科（修士課程）
学生募集要項

入学者選抜方法や日時等を変更する場合は、本学ウェブページでお知らせします。



大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

目 次

1	アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
2	出願から入学手続までの流れ	2
3	募集人員	2
4	出願資格	3
5	選抜区分ごとの出願要件	4
6	出願手続	5
7	入学者選抜方法	8
8	試験期日及び時間	10
9	入学試験場	10
10	受験上の注意	10
11	合格者の発表	10
12	長期履修学生制度	11
13	入学手続等	12
14	その他	15
	麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》	16

募集要項冊子には、次の出願書類等（本学所定様式）を添付しています。
本学所定様式は、募集要項冊子に添付されたもの又は本学ウェブページに掲載されたものを印刷して
使用してください。

（様式掲載ウェブページ https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/graduate_school/daigakuin.html）

- （様式1）出願書類確認票
- （様式2-1、2-2、2-3）入学願書
- （様式3-1、3-2、3-3）受験票
- （様式4-1、4-2、4-3）写真票
- （様式5-1、5-2、5-3）研究計画書表紙
- （様式6）「音楽」選択者提出用紙（教育ファシリテーションコース）
- （様式7）長期履修申請書
- （様式8）受験票返送用封筒ラベル
- （様式9）出願用封筒ラベル
- （様式A）個別の入学資格審査申請書
- （様式B）個別の入学資格審査に係る学力についての説明書
- （様式C）研究歴証明書

1 アドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針)

1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として次に掲げる人材を広く求めます。

【高度教育支援開発専攻】

- ・学校や地域が抱える教育課題の解決に強い関心を有している人
- ・特定分野において専門性や優れた実務・実践経験を有し、これを活用して教育・学習支援に参画する意欲を有している人
- ・教育現場の課題について実践的研究を行うことで、学校改革に向けて先導的・中核的な役割を担う意欲を有している人

(心理・教育支援コース)

- ①学士課程において公認心理師国家試験受験資格に必要なすべての科目を修めており、修士課程において必要とされる科目を修める強い意志のある人
- ②心理支援に関する高度な知識とスキルを身につけ、社会に貢献しようとする強い意欲を有している人
- ③スクールカウンセラーや教育相談員等の専門職の立場から教育を支援する意欲を有している人

(国際協働教育コース)

- ①学士課程で学んだ自身の専門研究分野に関して基礎的な知識と強い関心を有している人
- ②各国・地域の日本型教育システムに関する実践研究に取り組み、その成果を教育現場に反映させ、教育課題の解決の一翼を担う意欲を有している人
- ③日本語教育支援に関する実践研究に取り組み、教育を通して多文化共生社会の実現と持続に貢献しようとする意欲を有している人
- ④日本型教育システムや日本語教育支援についての研究成果を国際的に発信するためのコミュニケーション能力・語学力を有している人

(教育ファシリテーションコース)

- ①学校や地域が抱える教育課題の解決に強い関心を有している人
- ②以下のいずれかの専門性や優れた実務・実践経験を有し、これを活用して新時代の学校改革や教育現場の課題解決の一翼を担う意欲を有している人
 - ・AI・ICT等の先端技術、または、教育行政等に関する領域
 - ・社会教育や福祉、または、美術や音楽などの芸術活動に関する領域
 - ・医療や保健、スポーツなどの健康・安全に関する領域

2. 入学者選抜の基本方針

大学院教育学研究科の求める学生を受け入れるために、次の大学院入学者選抜を実施します。

(一般選抜)

本選抜では、外国語科目と専門科目によって、大学院で学ぶために必要な外国語能力、読解力、思考力、文章表現力、専門的知識を有しているかを評価します(教育ファシリテーションコースでは、専門科目によって、大学院で学ぶために必要な読解力、思考力、文章表現力、専門的知識・技能を有しているかを評価します)。また、口述試験、研究計画書及び成績証明書によって、専門分野の研究を遂行するために必要な専門的知識、大学院で学ぶ動機、意欲、主体性を有しているかを評価します。なお、研究計画書は、自らが身に付けるべき資質・能力を明確にし、教育全体の課題と関連付けた具体的な研究計画を特に評価します。

(外国人留学生等選抜)

国際協働教育コースでは、外国人留学生を広く受け入れるために、外国人留学生等選抜を実施します。

本選抜では、専門科目によって、大学院で学ぶために必要な日本語能力、読解力、思考力、文章表現力、専門的知識を有しているかを評価します。また、口述試験、研究計画書及び成績証明書によって、専門分野の研究を遂行するために必要な日本語能力、専門的知識、大学院で学ぶ動機、意欲、主体性を有しているかを評価します。なお、研究計画書は、自らが身に付けるべき資質・能力を明確にし、教育全体の課題と関連付けた具体的な研究計画を特に評価します。

3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

(学部卒学生等)

- ・大学卒業レベルと同等の基礎学力
- ・専門分野に関する基本的な知識・技能

(社会人等)

- ・教育現場や地域が抱える教育課題への強い関心と理解
- ・専門分野に関する知識・技能・実践経験

(外国人留学生等)

- ・大学卒業レベルと同等の基礎学力
- ・母国における教育課題の理解
- ・専門分野を学ぶための日本語能力

2 出願から入学手続までの流れ

内 容	1次募集	2次募集
出願書類の提出期間 ^{注1}	令和8年 7月21日(火) ～7月31日(金)【必着】	令和8年12月24日(木) ～令和9年 1月 5日(火)【必着】
受験票の発送	令和8年 8月18日(火)	令和9年 1月21日(木)
入学試験実施日 ^{注2}	令和8年 9月 5日(土)	令和9年 2月 7日(日)
合格者の発表及び 合格通知の発送 ^{注3}	令和8年 9月11日(金)	令和9年 2月12日(金)
入学手続関係書類の発送	合格発表と同時	合格発表と同時
入学料納付期限	令和8年 9月24日(木)	令和9年 2月26日(金)
入学手続期限	令和8年 9月25日(金)【必着】	令和9年 3月 2日(火)【必着】

注1) 出願期間等についての詳細は6頁をご参照ください。

注2) 台風等不測の事態により1次募集の入学試験を実施できない場合は、予備日を令和8年9月6日(日)に設定しています。2次募集で不測の事態により入学試験を実施できない場合の対応については、本学ウェブページでお知らせします。

注3) 合格者は本学ウェブページで発表します。合格通知は合格者にのみ送付します。

3 募集人員

大学院教育学研究科高度教育支援開発専攻 50人

コース	選抜区分	募集人員(目安)	備 考
心理・教育支援	一般選抜	10人	・2次募集の募集人員については令和8年10月上旬頃に本学ウェブページで公表します。
国際協働教育	一般選抜	8人	
	外国人留学生等選抜	12人	
教育ファシリテーション	一般選抜	20人	
合 計		50人	

4 出願資格

次の(1)から(7)のいずれかに該当する者(一般選抜、外国人留学生等選抜共通)

- (1) 大学を卒業した者(令和9年3月31日までに卒業見込みの者を含む。)
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者(令和9年3月31日までに授与される見込みの者を含む。)
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者(令和9年3月31日までに修了見込みの者を含む。)及び外国の学校が行う通信教育により当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者(令和9年3月31日までに修了見込みの者を含む。)
- (4) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者(令和9年3月31日までに修了見込みの者を含む。)
- (5) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者(令和9年3月31日までに修了見込みの者を含む。)
- (6) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)
- (7) 本学大学院教育学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月31日までに22歳に達するもの

注1) 出願資格(6)に該当する者は、次に掲げる者等です。

- ① 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)による幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有する者で22歳に達した者
- ② 旧国立養護教諭養成所設置法(昭和40年法律第16号)による国立養護教諭養成所を卒業した者で、教育職員免許法による中学校教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有する者
- ③ 旧国立工業教員養成所の設置等に関する臨時措置法(昭和36年法律第87号)による国立工業教員養成所を卒業した者で、教育職員免許法による高等学校教諭免許状及び3年以上教員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有する者

注2) 出願資格(7)による入学志願者は、出願期間前に個別の入学資格審査を行いますので、各提出期限までに下記の書類を郵送(書留とする)又は持参により入試課に提出してください。(前年度、本学大学院教育学研究科において資格審査認定を得ている者は不要)。

- ① 個別の入学資格審査申請書(本学所定の様式(様式A)使用)
- ② 個別の入学資格審査に係る学力についての説明書(本学所定の様式(様式B)使用)
- ③ 長形3号封筒 資格審査結果連絡用(あて先明記、410円切手貼付)
- ④ 高等学校卒業後の学歴に係る卒業証明書及び成績証明書(調査書)※1、2
- ⑤ 研究歴証明書(本学所定の様式(様式C)使用、大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了後、日本国内又は外国の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生・研究員等として研究に従事した者)

※1 証明書等の氏名が現在の氏名と異なる者は、改姓届(書式は任意、A4判)を作成して提出してください。

※2 証明書等が日本語以外で記載されている場合は日本語訳を添付して提出してください。

内容	1次募集	2次募集
個別の入学資格審査申請書類提出期限	令和8年 6月26日(金)【必着】	令和8年11月27日(金)【必着】

注3) 私費外国人留学生の入学志願者のうち、外国において、学校教育における16年の課程を修了した者(修了見込みを含む。)以外の者(例:修了した課程が15年だった者等)又は出願可能か否か判断のつかない者を対象に事前に出願資格の確認を行います。該当者は出願資格確認期間中に下記のURL又はQRコードの申請フォームから必要な情報を入力したうえで、以下の提出期間内に①②の書類を郵送(書留とする)又は持参により入試課に提出してください。3頁「4 出願資格」(1)～(6)に該当する方は、出願資格の確認は不要です。

○大阪教育大学私費外国人留学生出願資格確認申請フォーム
<https://forms.gle/frshvpWegxefNzDU6>



- ① 出身大学の卒業(見込)証明書のコピー及びその日本語訳(個別の入学資格審査を申請する者は不要)
- ② 在留資格・期間を証明する書類(在留カードのコピー(すでに日本に在留している者のみ))

内容	1次募集	2次募集
私費外国人留学生出願資格 確認申請書類提出期間	令和8年7月6日(月)～ 令和8年7月14日(火)【必着】	令和8年12月7日(月)～ 令和8年12月15日(火)【必着】

出願資格の確認結果は、メール又は電話で通知します。

5 選抜区分ごとの出願要件

選抜区分	出願要件(出願資格以外の要件)
一般選抜	なし
外国人留学生等選抜 (国際協働教育コース)	日本国籍を有せず、出入国管理及び難民認定法により、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は入学に際し該当資格を有する見込みの者で、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずるもので文部科学大臣の指定した者。

【注意事項】

入学には「出入国管理及び難民認定法」に定める大学院入学に支障のない在留資格の取得が必要です。「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格でも入学・在学することはできますが、その場合、「留学」の在留資格を対象にした各種助成制度を利用できません。

6 出願手続

(1) 提出書類等

※本学所定の様式は、募集要項冊子に添付されたもの又は本学ウェブページに掲載されたものを印刷して使用してください。(様式掲載ウェブページ:https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/graduate_school/daigakuin.html)

書 類 等	該 当 者	摘 要
1 出願書類確認票 (様式1)	全 員	出願に必要な書類を確認し、氏名及び提出欄に✓印を記入してください。
2 入学願書 (様式2-1~3)		本学所定の様式に必要事項を記入してください。 ※志願するコースの様式を使用すること。
3 受験票・写真票 (様式3-1~3) (様式4-1~3)		本学所定の様式に必要事項を記入してください。写真は正面、上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したものであり受験票・写真票とも同一のもの(写真の裏面に氏名を記入してください)。 ※志願するコースの様式を使用すること。
4 決済確認票(入学検定料支払 証明書)	全 員 (国費外国人留学生は除く)	入学検定料支払専用サイトから決済確認票をA4用紙に印刷し提出してください。コンビニ払い、Pay-easy(ペイジー)での支払いの場合は、印刷後、表示される支払い期限までに支払いを行い、支払ったことが分かる書類(レシート・支払明細書等のコピー)を決済確認票へ貼り付けてください。
5 卒業(見込)証明書 【学部】	全 員	出身大学の学長又は学部長が作成したもの(コピー不可) なお、出身大学に編入学した場合は、編入学前後の両方の大学等の成績証明書を提出してください。 ※複数の大学(学部)を卒業している場合は、卒業した全ての大学(学部)の証明書を提出してください。
6 成績証明書【学部】		※証明書が日本語以外で記載されている場合は、日本語訳を添付して提出してください。
7 研究計画書 (様式5-1~3)		表紙は本学所定の様式を使用し提出してください。 ※志願するコースの様式を使用すること。
8 受験票返送用封筒ラベル (様式8)		本学所定の様式にあて先を明記し、市販の封筒(角形2号)の表面に貼付し、切手440円分を貼付してください。 ラベル及び切手を貼付した受験票返送用封筒は、二つ折りにして出願用封筒に同封して提出してください。 ※送付先が海外の場合は、提出は不要です。出願後に別に指示します。
9 出願用封筒ラベル(様式9)		本学所定の様式に必要事項を記入し、市販の封筒(角形2号)の表面に貼付してください。
10 住民票の写し	すでに日本に在留している 私費外国人留学生等	市区町村長発行の国籍・在留資格及び在留期間を明記したもの(出願者以外の世帯員についての証明は不要です。)
11 「音楽」選択者提出用紙 (様式6)	教育ファシリテーション コース志願者の内、該当者	本学所定の様式に作曲者名・曲名を記入してください。(8頁参照)
12 長期履修申請書(様式7)	長期履修学生制度利用希望者	本学所定の様式に必要事項を記入してください。(11頁参照)
13 改姓届	証明書等に記載の氏名が 現在の氏名と異なる者	書式は任意です。A4判で作成してください。戸籍謄本等、改姓を証明する書類の提出は不要です。
14 教育職員免許状に関する 証明書	出願資格(6)該当者	「教育職員免許状授与証明書」又は「教育職員免許状取得見込証明書」を提出してください。 ※教育職員免許状授与証明書の発行については、教育職員免許状を発行した教育委員会に問い合わせてください。
15 学位授与証明書	出願資格(2)該当者で独 立行政法人大学改革支援・ 学位授与機構による学位取 得者	学位取得見込みの者は、「学士の学位授与申請受理証明書」(高等専門学校専攻科にあつては「学士の学位授与申請予定証明書」と併せて「修了見込証明書」)を提出してください。 いずれも提出できない場合は、事前に入試課へご相談ください(個別の入学資格審査を必要とする場合があります。(3頁参照))
16 国費外国人留学生証明書	国費外国人留学生	所属する大学の学長又は学部長が作成したもの(コピー不可)

(2) 入学検定料納付方法

入学検定料の支払い方法は、クレジットカード、コンビニ払い、Pay-easy（ペイジー）となります。次の URL で本学ウェブページにアクセスし、入学検定料の支払い受付期間を確認のうえ、専用サイトから必要事項の入力を行い、入学検定料の支払い手続きを行ってください。

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryoku.html>

- ・入学検定料 30,000円（別途、システム利用料がかかります。）
- ・入学検定料免除申請者は、入学検定料の納付は不要です。
- ・出願後、一旦受理した入学検定料は、返還できません。

ただし、次の場合は、入学検定料の返還請求が可能です。なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担です。また、返還請求には決済確認票（入学検定料支払証明書）が必要です。

ア) 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合、又は出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合

イ) 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

上記 ア) 又は イ) に該当する場合は、大阪教育大学入試課までお問い合わせください。

電話 072-978-3323（受付時間：平日9:00～17:00）FAX 072-978-3327

入学検定料返還は、返還請求の時期にかかわらず、令和9年度大学院教育学研究科の入試関連日程終了後、1次募集の場合は令和8年9月下旬以降、2次募集の場合は令和9年2月下旬以降に一括して返還手続きを行います。

・東日本大震災（平成23年3月11日）、熊本地震（平成28年4月14日）及び能登半島地震（令和6年1月1日）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryoku_menjyo.html

(3) 国費外国人留学生の入学検定料について

国費外国人留学生として受験・入学する者は、入学検定料の納入は不要です。

(4) 出願期間

内容	1次募集	2次募集	備考
出願期間	令和8年 7月21日(火)～ 令和8年 7月31日(金)【必着】	令和8年12月24日(木)～ 令和9年 1月 5日(火)【必着】	
出願期間後に書類が届いた場合に、受理可能な消印	令和8年 7月29日(水)	令和8年12月25日(金)	外国からの郵便は出願期間中に届いたもののみ受理します。
持参受付日	令和8年 7月31日(金) 10:00～17:00	令和9年 1月 5日(火) 10:00～17:00	12:00～13:00は除きます。

注1) 出願書類等は1次・2次共通の様式です。入学願書に選択欄がありますので、該当する募集を選択し、その募集の出願期間内に提出してください。各募集時において出願書類は、その都度提出してください。当該募集時の提出書類を他の募集時のものに流用することはできません。

注2) 原則として出願期間外に届いた出願書類は受理できません。ただし特別な事情がある場合は出願期間前に入試課までご相談ください。

(5) 出願方法

入学志願者は、(1) 提出書類等に示す書類等を取り揃え、

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 大阪教育大学入試課へ、出願用封筒に入れて、出願期間中に届くよう書留速達郵便で送ってください。持参の場合は柏原キャンパス入試課の窓口へ提出してください。

※持参による提出は、(4) 出願期間に示す持参受付日のみ受け付けます。

注1) 現に在職中の方は、入学及び修学に支障を来さないよう勤務先で手続きを行ってください。

注2) 出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。また、記載事項が事実と相違していることが判明した際は、合格又は入学許可を取り消す場合があります。

注3) 受理した出願書類は、いかなる理由があっても一切返還しません。

障がい又は病気その他の理由で、受験上の配慮を希望する方は、以下の日程までに入試課へご相談ください。

1次募集：令和8年 6月26日（金）

2次募集：令和8年11月27日（金）

電話：072-978-3323 FAX：072-978-3327（受付時間：平日9：00～17：00）

メールアドレス：nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。なお、本ルームは入学後に修学上の配慮を希望される方の事前相談にも応じています。

（問い合わせ先）障がい学生修学支援ルーム

電話：072-978-3479（受付時間：平日9：00～17：00）

メールアドレス：sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

7 入学者選抜方法

(一般選抜)

外国語科目、専門科目、口述試験、研究計画書及び成績証明書を総合して行います。ただし、教育ファシリテーションコースについては、専門科目、口述試験、研究計画書及び成績証明書を総合して行います。

(外国人留学生等選抜)

専門科目、口述試験、研究計画書及び成績証明書を総合して行います。

(1) 選抜方法

○ 一般選抜

コース・領域		外国語科目 ※1	専門科目 ※2	口述試験
心理・教育支援		英語	心理学に関する語句説明及び論述試験	教育課題に関する関心、専門分野に関する知識、研究計画書等について行う。
国際協働教育	日本型教育システム開発領域	英語	以下のうちから出願時に選択した1分野を選択解答 ※3 ・数理科学：必須問題：「微分積分学」、「線形代数学」より出題 ・情報科学：必須問題：「ソフトウェア」、「プログラミング」より出題 ・自然科学：選択問題：物理学、化学、生物学、地学及び関連分野より出題	
	日本語教育支援高度化領域	英語、中国語、ドイツ語、フランス語のうちから1科目選択	(小論文試験) 必須問題Ⅰ：日本語・教育・日本文化に関する内容 必須問題Ⅱ：多文化理解に関する内容	
教育ファシリテーション	教育イノベーション開発領域	/	(小論文試験) 教育分野の課題とAI・ICT等の先端技術の教育分野への活用に関する内容	
	地域教育・芸術支援人材高度化領域		以下のうちから出願時に1分野を選択 ・地域教育 } 試験の詳細は別表を確認してください ・音楽 ・美術	
	健康・安全教育高度化領域		(小論文試験) 健康・安全・生活環境・スポーツの専門領域又は専門領域と学校や地域に関わる教育課題等に関する内容 選択問題：健康・安全・生活環境・スポーツに関する4問の中から希望する研究分野(専門領域)1題を選択解答	

※1)「外国語科目」では、1冊に限り辞書(電子辞書等を除く。)を持参して使用することができます。

※2)「専門科目」では、コース・領域・分野によって「小論文」、「実技」を課す場合があります。

※3) 分野は出願時に選択したものを解答してください(出願後の変更は認められません)。

(別表) 教育ファシリテーションコース地域教育・芸術支援人材高度化領域

分野	専門科目	留意事項
地域教育	(小論文試験) 教育連携・協働及び教育支援に関する内容	
音楽	(小論文試験) 音楽による地域連携・教育支援に関する内容 (実技試験) 音楽領域の技術・表現能力等に関する内容	(実技試験) 1 実技試験は提出した10分程度のプログラムを暗譜で演奏する。演奏曲目は、作曲者名と曲名を所定の用紙(様式6)に記入し、出願時に提出すること。 2 ピアノ以外については受験可能な専門か否かを、大阪教育大学入試課に 必ず以下の日程までにメール(募集要項裏表紙に記載のメールアドレス)で問い合わせること。 1次募集：令和8年 7月14日(火) 2次募集：令和8年12月22日(火) 3 ピアノ以外の楽器は各自で準備すること。 4 伴奏が必要な場合は、試験当日伴奏者を同伴すること。 5 演奏を途中で中止させる場合がある。
美術	(実技試験) 美術領域の技術と経験、教育協働に関する内容	与えられた事項を条件とするワークショップの企画・立案を行う。 解答用紙(半切判画用紙1枚)は大学で準備する。その他の必要な画材・用具は持参すること。※解答作成には有機溶剤等の危険物及びスプレー缶は使用できない。

○ 外国人留学生等選抜 ※1

コース・領域		専門科目 ※2	口述試験
国際協働教育	日本型教育システム開発領域	以下のうちから出願時に選択した1分野を選択解答 ※3 ・数理学：必須問題：「微分積分学」、「線形代数学」より出題 ・情報科学：必須問題：「ソフトウェア」、「プログラミング」より出題 ・自然科学：選択問題：物理学、化学、生物学、地学及び関連分野より出題	教育課題に関する関心、専門分野に関する知識、研究計画書等について行う。
	日本語教育支援高度化領域	(小論文試験) 必須問題Ⅰ：日本語・教育・日本文化に関する内容 必須問題Ⅱ：多文化理解に関する内容	

※1) 専門科目、口述試験において外国語としての日本語能力を評価します。

※2) 「専門科目」では、領域によって「小論文」を課す場合があります。

※3) 分野は出願時に選択したものを解答してください(出願後の変更は認められません)。

○ 一般選抜、外国人留学生等選抜共通

外国語科目、専門科目、口述試験のいずれか1つ(教育ファシリテーションコース及び外国人留学生等選抜は、専門科目、口述試験のいずれか1つ)を欠席した場合、選抜の対象としません。

また、外国語科目を欠席した場合、専門科目及び口述試験は受験できません(教育ファシリテーションコース及び外国人留学生等選抜は、専門科目を欠席した場合、口述試験は受験できません)。

(2) ポートフォリオの提出(教育ファシリテーションコース地域教育・芸術支援人材高度化領域)

専門科目で「美術」分野を選択する者は、参考資料として、これまでの活動をまとめたポートフォリオ(形式自由)を試験当日に持参してください。ポートフォリオは、氏名を明記し、デジタル媒体ではなく、紙媒体で提出してください。専門科目試験の際に回収します。提出されたポートフォリオは、口述試験終了時に返却します。

(3) 配点

○ 一般選抜

コース	外国語科目	専門科目	口述試験・研究計画書	合計
心理・教育支援	80	80	140	300
国際協働教育	100	100	100	
教育ファシリテーション		100	200	

○ 外国人留学生等選抜

コース	専門科目	口述試験・研究計画書	合計
国際協働教育	150	150	300

8 試験期日及び時間

1次募集：令和8年 9月 5日（土）

2次募集：令和9年 2月 7日（日）

○一般選抜

コース	外国語科目	専門科目	口述試験
心理・教育支援	9：00～10：00	10：30～12：00	13：30～
国際協働教育			
教育ファシリテーション			

○外国人留学生等選抜

コース	専門科目	口述試験
国際協働教育	10：30～12：00	13：30～

注1）試験室等は当日指示します。なお、志願者数によっては、口述試験等の試験時間を変更する場合がありますので、当日、掲示を確認してください。

注2）教育ファシリテーションコース地域教育・芸術支援人材高度化領域「音楽」分野の専門科目は、小論文試験を10：30～11：15に行い、小論文試験終了後、実技試験を行います。

9 入学試験場

大阪教育大学柏原キャンパス 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

【近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車 南東へ約1km

エスカレーター（上り専用3基乗り継ぎ）、途中階段あり】

※受験票返送時に同封の試験場案内図及び注意事項を確認してください。

10 受験上の注意

試験中に不正行為があった者に対しては、受験を停止し、かつ、すべての試験を無効とします。また、悪質な場合は警察に被害届を提出する場合があります。受験票の右側に記載の「受験上の注意事項」及び本学の受験票返送時に同封する書類をよく読んでください。

11 合格者の発表

合格者の発表は、以下の日程で、本学ウェブページで受験番号を公表して行います。

（本学ウェブページ：https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/goukaku_happyou.html）

合格者には、合格通知書及び入学手続関係書類（「入学手続要領」等）を別途郵送します。特定封筒郵便物（日本郵便レターパックプラス（手渡し配達））で郵送しますので、合格者は必ず受け取ってください。入学手続関係書類の発送日から5日経過しても書類が届かない場合は入試課（電話 072-978-3323 受付時間：平日9：00～17：00）までお問い合わせください。

合格者の発表について、電話等による照会には一切応じません。

内 容	1次募集	2次募集
合格発表の日時	令和8年 9月11日（金） 9：00	令和9年 2月12日（金） 9：00
合格通知書の発送日	合格発表と同時	合格発表と同時
入学手続関係書類の発送日	合格発表と同時	合格発表と同時

12 長期履修学生制度

<長期履修学生制度について>

本制度では、職業を有している等の事情のため標準修業年限（2年）で修了することが困難な者を対象に、修業年限を延長することにより計画的に教育課程を履修することができ、かつ、その間の授業料の年額の負担を軽減することができます。

なお、特別な事情がないにもかかわらず長期間かけて修了したい、留学や学業不振を理由に長期履修学生制度を利用して修業年限を延長するなど本制度の趣旨に沿わない場合は、長期履修は認められません。

<申請資格>

次の①から③のいずれかに該当する者

- ① 職業を有する者
- ② 育児、介護等の事情を有する者
- ③ その他研究科長が認めた者

なお、不明なときは、事前に大学院室へお問い合わせください。

<受入可能人数>

特に定めない。

<修業年限>

長期履修学生としての申請に基づき審査を行い、許可された場合修業年限を3年とします。なお、修学状況等の変動による標準修業年限への短縮や、入学後（在学中）の長期履修の申請も可能ですが、この場合は、1年次の所定の期日までに申請を行い、翌年度からの適用となります。

<授業料（年額）>

大学が定めた授業料年額 × 標準修業年限（2年） ÷ 長期履修期間（3年）

なお、長期履修期間（3年）を超えて在学することとなった場合は、大学が定めた授業料年額が適用されます。

（参考）修業年限が3年で許可された者の授業料の年額

$535,800円 \times 2年 \div 3年 = 357,200円$ （年額）

<申請方法>

「長期履修申請書」（本学所定の様式を使用してください。）に必要事項を記入し、**在職証明書、現に在職であることが確認できる書類**（職業を有している場合）又は育児、介護等の事情を有することが確認できる書類を添付のうえ、本入学者選抜試験の出願書類と併せて入試課へ提出してください。

<申請期間>

本入学者選抜試験の出願期間と同じ。

<長期履修学生の選考方法>

大学院の入学者選抜試験合格者の中から、申請書等により決定します。

なお、必要に応じて入学者選抜試験における口述試験の時間内に必要な事項を確認することがあります。

<許可者の発表>

本入学者選抜試験の合格発表とともに行います。

また、許可者には、郵送により通知します。許可者の発表について、電話等による照会には、一切応じません。

なお、不許可の場合は、長期履修（3年）ではなく、標準修業年限（2年）で大学院を修了することとなります。

詳細等については、長期履修申請書及び申請書裏面の記入要領を確認のうえ、大学院室までお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉大学院室修士課程係

電話 072-978-3297（受付時間：平日9:00～17:00）

メールアドレス daigakuin@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

13 入学手続等

(1) 入学手続期限

以下の日程までに手続してください。

内 容	1次募集合格者	2次募集合格者
入学料納付期限	令和8年 9月24日(木)	令和9年 2月26日(金)
入学手続期限	令和8年 9月25日(金)【必着】	令和9年 3月 2日(火)【必着】

注1) 本学受験票は、合格発表まで大切に保管してください。

注2) 本学に入学手続をした後、特別な事情により本学への入学を辞退する場合は、入学辞退届により、事前に電話連絡のうえ、入学手続関係書類に記載の期日までに柏原キャンパス内の入試課で入学辞退手続をしてください。所定の期限以降の入学辞退は一切できません。ただし、入学手続をしなかった場合は、特に入学辞退の手続をする必要はありません。

(2) 入学料及び入学時諸費用

ア 入学料 282,000円

入学手続後、既に納付した入学料は、入学辞退を含むいかなる理由があっても返還しません。

イ 入学時諸費用

大阪教育大学校友会 50,000円

(内訳：教育振興会費20,000円 同窓会天遊会費30,000円)

注1) 「大阪教育大学校友会」は、大阪教育大学の構成員である在学学生、卒業生・修了生、在学学生の父母等、教職員、元教職員等のすべての個人、また、同窓会、教育振興会、大学生協等のすべての団体が大阪教育大学のこれまでの伝統を継承しつつ、さらなる発展と連携を強化する基盤組織として設立しました。

「大阪教育大学校友会」は、教育振興会と同窓会天遊会等と連携し、教育研究活動、大学行事、課外活動、福利厚生、奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業並びに在学学生を含む卒業生、修了生の同窓会活動の支援を行っています。

注2) 入学時のみの費用です。

注3) 上記記載の金額は、変更される場合があります。詳細については入学手続関係書類を参照してください。

注4) 国費外国人留学生の入学料・授業料は不徴収ですが、入学時諸費用の支払いが必要です。

(3) その他入学に必要な費用

授業料(前期分) 267,900円(年額535,800円)

長期履修学生制度適用者の授業料

(前期分) 178,600円(年額357,200円)(詳細は11頁参照)

本学では授業料の「口座振替制度」(口座引落とし)を実施しており、入学後、学生名義の預金口座から、前期分は4月に、後期分は10月に授業料を引き落とします。

注1) 上記記載の金額は、令和8年度入学者の金額であり、令和9年度入学者については、変更される場合があります。詳細については合格者に別途通知します。

注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

注3) このほか、テキスト代や実習等の経費、課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

(4) 入学料及び授業料免除制度等

入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。

入学料免除等について <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/nyumen.html>

授業料免除等について <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/jyumen.html>

注) ウェブページに掲載している情報は現時点の制度です。令和9年度には変更になる可能性があります。

(5) 奨学金

学業成績が優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難な方には《日本学生支援機構奨学金》又は《一般奨学金》の制度があります。一般奨学金には、大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。

(参考) 令和8年度入学者 日本学生支援機構奨学金の貸与月額例

奨学金の種類	貸与月額
第一種奨学金 (無利子)	50,000円・88,000円のいずれかより選択 ※貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した人を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する「特に優れた業績による返還免除」制度があります。
授業料後払い制度 (無利子・在学中は授業料を納付せず、修了後の所得に応じて後払いする制度)	・授業料相当額(年間535,800円が上限) ※日本学生支援機構から大学に直接支払われます。 ・生活費奨学金(20,000円・40,000円のいずれかより選択) ※生活費奨学金のみの貸与を受けることはできません。
第二種奨学金 (有利子)	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円のいずれかより選択

本学では、進学前に申請できる「予約採用」を受け付けています。進学前に「採用候補者」として認定されるため、進学後早急に所定の手続きを行うことで、4月中旬に奨学金の貸与を受けることができます。

予約採用の申請期限は12月上旬予定です。合格発表前でも申請可能です。

詳細については、決定次第大学ウェブページに掲載します。

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/syougaku/nihon/yoyaku.html>

その他申請についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

大学ウェブページ(<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/syougaku/>)でも案内しています。

(問い合わせ先) 学生支援課奨学厚生係

電話 072-978-3491 (受付時間: 平日9:00~17:00)

(6) 学生宿舎

本学では、学生宿舎として、柏原キャンパス内に男子・女子学生宿舎、留学生向けに留学生宿舎、学外(八尾市)に山本国際学生宿舎を設置しています。詳細については、本学ウェブページをご参照ください。

ホーム>学生生活・就職>宿舎・生活関連施設>学生宿舎・下宿

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/dormitory/syukusya.html>



男子・女子学生宿舎(留学生を除く)

【学生宿舎の概要】

所在地	大阪教育大学柏原キャンパス内	
棟数	男子棟・女子棟(鉄筋コンクリート5階造)各1棟 ※全面禁煙	
食事	各階補食室で自炊可能。食事提供なし。	
部屋	1人部屋 [共同利用: 補食室(台所)・トイレ・浴室・シャワー室(女子のみ)・洗面所洗濯室]	
区分	男子学生宿舎	女子学生宿舎
居住面積	居室 約8㎡(約4.5畳)	居室 約8㎡(約4.5畳)
部屋数	60室	80室
収容店員	60人	80人

※募集人数は令和8年12月中旬ごろに本学ウェブページに公開します。

【応募】

関係書類取得方法	令和8年12月中旬頃に本学ウェブページにて掲載します。
応募書類提出期限	令和9年1月~2月頃※詳細はウェブページをご確認ください。

※留学生向けの宿舎の詳細は、合格者に令和9年2月中旬頃に郵送します。

※留学生とは、在留資格が「留学」の学生です。

(7) 私費外国人留学生の在留資格『留学』の申請について

私費外国人留学生の合格者には、『在留資格に係る申請書類交付願』を入学手続関係書類（「入学手続要領」等）とともに送付しますので、以下の申請書を出入国在留管理庁に提出する必要がある方は、『在留資格に係る申請書類交付願』に必要事項を記入して、入学手続後に大阪教育大学入試課まで提出してください。海外在住の方の在留資格『留学』申請についてはオンラインで行います。

○在留期間更新・在留資格変更許可申請書（所属機関等作成用）

(8) ノートパソコンの必携について

ア はじめに

本学では、講義の資料提示の他、レポート作成や個別指導など、大学生活の中で数多くの機会にパソコンを活用します。

大学院修了時には、獲得した知識とスキルを教育現場や社会で十分に発揮できるよう、自分専用のノートパソコンを用いてさまざまな活動を行ってもらうことを目的とし、ノートパソコンを大学へ持参していただいています。

イ 持参していただくノートパソコン

本学が指定する必要条件（最低限必要な機能・性能等）を満たす自分専用のノートパソコンを入学までにご用意ください。

必要条件を満たせば、すでにお持ちのノートパソコンを使用していただいても結構です。本学では、特定の機種を指定して購入をお願いすることはしていません。

詳しくは合格者に送付する入学手続関係書類に同封する「ノートパソコンの必携についてのご案内」にてお知らせします。

なお、令和9年度の新入生向けノートパソコン必要条件は、前年度の必要条件とほぼ同様となる予定です。

ウ 貸与

やむを得ない事情で、ノートパソコンの貸与を必要とされる方には、「ノートパソコン貸与基準」により審査を通過した者に、原則入学後6ヶ月間に限り大学から貸与します。

(参考)

- ・ノートパソコンの必要条件（前年度の内容です）

<https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byodr8>

- ・ノートパソコン貸与基準

https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/content_files/byod/rental_pc_criteria.pdf

<ノートパソコン必携に関する問い合わせ窓口>

みらい ICT 先導センター メールアドレス staff@cc.osaka-kyoiku.ac.jp



14 その他

(1) 学位 修士(教育学)【英語表記: Master of Education】

(2) 教育ファシリテーションコースの授業実施方法

次のとおり平日は夜間に、土曜日は午後及び夜間に授業を行います。

平日 夜間2時限(18:00~19:30、19:40~21:10)

土曜日 午後2時限(14:40~16:10、16:25~17:55)

夜間2時限(18:00~19:30、19:40~21:10)

(3) 主な修学場所

柏原キャンパス: 心理・教育支援コース、国際協働教育コース

天王寺キャンパス: 教育ファシリテーションコース

(4) 担当教員等について

本学ウェブページ(大阪教育大学大学院教育学研究科(修士課程))

https://osaka-kyoiku.ac.jp/academic/graduate_school/syushi/を参照してください。

(5) 個人情報の取扱いについて

出願受付を通じて取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」、「国立大学法人大阪教育大学個人情報等管理規程」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき、適切に管理し、以下のとおり取り扱います。法令に基づく場合を除き、個人情報の目的外利用及び第三者に提供することはありません。

1. 入学者の選抜、合格発表、入学手続業務等に利用します。
2. 入学者の個人情報については、教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、授業料免除、奨学金申請等)、出納業務(授業料、寄宿料、教員免許状一括申請手数料等の徴収並びに給与の支払)等に関する業務に利用します。
3. 取得した個人情報は、個人が特定できない形で処理したうえで、今後の入学者選抜等における調査、研究及びこれらに付随する業務を行うための分析資料や本学の経営戦略を立案する基礎資料として利用します。

なお、以上の業務の一部又はすべてを外部に委託し、必要な個人情報を提供する場合は、委託先との間で適切な取扱いに関する契約を締結します。

(6) 安全保障輸出管理について

大阪教育大学では、「外国為替法及び外国貿易法」に基づき、「大阪教育大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので注意してください。

【参考】「大阪教育大学安全保障輸出管理規程」

大阪教育大学規程集 <https://goose.bur.osaka-kyoiku.ac.jp/doc/public/index.html> より

体系別一覧 > 研究協力 > 国立大学法人大阪教育大学安全保障輸出管理規程

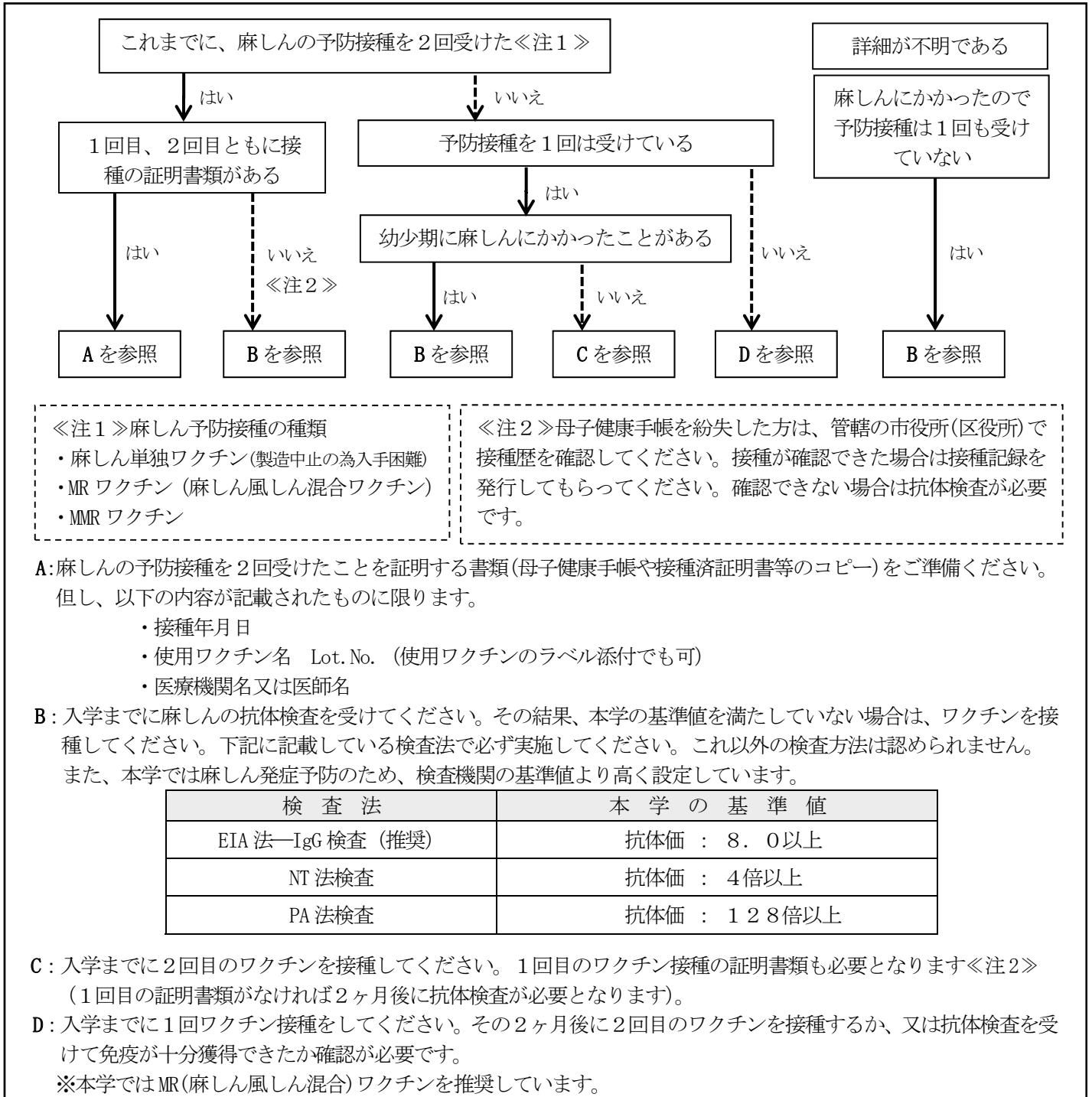
経済産業省「安全保障貿易管理」 <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html>

麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

本学では、学校における麻しん対策ガイドラインに基づき、本学入学試験合格者は、入学手続書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】を提出していただいています。合格者の年齢に関係なく、全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は、入学手続関係書類等と一緒に送付されますが、お手元に届いてから入学手続までの期間が短い場合がある上、国内の麻しんワクチン不足が懸念されているため、下記のフローチャートを参考に、早めにご準備ください。

※特別な事情を除き、原則2回の予防接種を強く推奨しています。



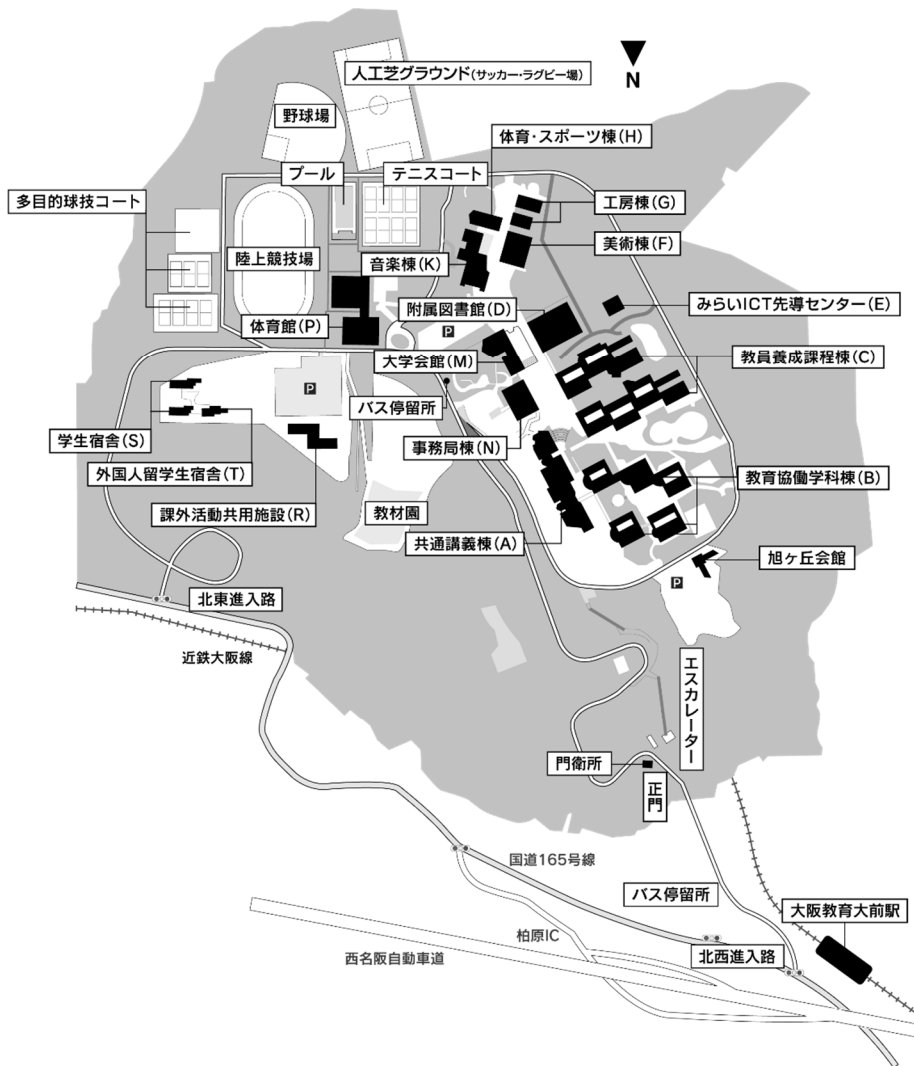
【麻しん（はしか）に関する確認書】については、入学手続に関する事前のお知らせです。
 入学試験の出願や受験には関係ありません。

〈問い合わせ先〉 大阪教育大学保健センター

電話 072-978-3811（受付時間：平日9:00～16:00）

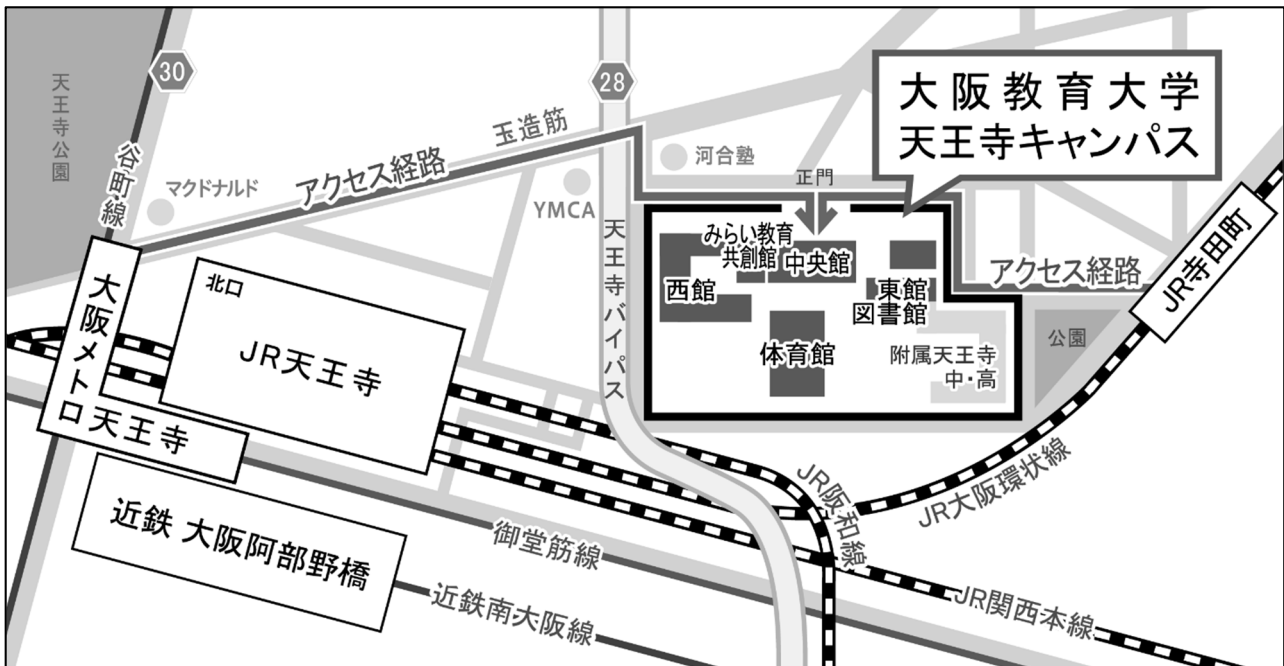
柏原キャンパス

所在地 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1
 交通 近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車 南東へ約1km
 エスカレーター（上り専用3基乗り継ぎ）、途中階段あり



天王寺キャンパス

所在地 大阪府大阪市天王寺区南河堀町4-88
 交通 JR大阪環状線「寺田町駅」下車 南出口を西へ約350m
 JR・地下鉄「天王寺駅」、近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車 東へ約600m



大阪教育大学では、下記の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。
また、災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。
(大学案内・募集要項はウェブページから請求できます。)

- ・教育学部（一般選抜、学校推薦型選抜、私費外国人留学生、第3年次編入学）
- ・大学院教育学研究科（修士課程）
- ・大学院連合教職実践研究科（専門職学位課程）
- ・大学院学校教育学研究科（後期3年のみの博士課程）
- ・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ
(PC・スマホ版)

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/>



【資料請求について】

大学案内や募集要項等は、本学ウェブページから資料請求やPDF版をダウンロードすることが可能です。またテレメールサイトに右のQRコードからアクセスし、請求することもできます。



問い合わせ先

大阪教育大学入試課

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

電話 072-978-3323 (入試課直通)

(受付時間：平日9:00～17:00)

FAX 072-978-3327

メールアドレス nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp